



岐阜北週報

7月

□題 字	波多野 光裕	□会 長	波多野 光裕	
□例 会	毎週水曜	□副会長	長野 鉄司	2011-2012
□会 場	岐阜都ホテル	□幹 事	松野 秀計	No.1407
		会報委員長	西垣 康紀	11.7.13 発行

前回の記録

第 1406 回例会 7/6 (水)
 慶祝行事・新会長挨拶
 創立記念日・ガバナー補佐訪問
 担当：会長・幹事

本日の予定

第 1407 回例会 7/13 (水)
 クラブアッセンブリー (1)
 事業計画・100万\$
 担当：会長・幹事

次回の予定

第 1408 回例会 7/20 (水)
 クラブアッセンブリー (2)
 事業計画・100万\$
 担当：会長・幹事

会長挨拶【波多野 光裕 会長】

波多野会長のご尊父が亡くなられたため、長野副会長が会長挨拶を代読。

本日は、岐阜北ロータリークラブ第30期の実質的なスタートの日です。前年度においての塚原会長エレクトの体調不良によるピンチヒッターであり、まだまだ勉強不足の点は多々ありますが、一生懸命努めますので、よろしくお祈りします。

前年度において、今年度7月1日までにガバナー補佐に提出を義務づけられていた「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」を記入するに際して、どう記入すれば良いのかと考えてしまったところが多々ありました。その中でも、『新会員を惹きつけるのは、クラブのどのような点ですか』という質問がありました。現在、会員増強を至上命題としており、素晴らしいクラブなのに、新会員を惹きつける点が頭に浮かばなかった私の未熟さを1年かけて埋めていこうと思っています。会員の皆様どうか1年間ご指導の程よろしくお祈りします。後半の部で改めて就任挨拶をさせていただきます。

出席報告

会員数：33名
 出席数：27/33
 出席率：81.82%
 欠席者：5名（出席免除4名 93.94%）
 来訪者 故金正司 A 分区ガバナー補佐
 米山奨学生 金正賢

ニコニコ BOX

故金正司：A 分区のガバナー補佐を務めます
 若山和正、国井省二：故金ガバナー補佐ようこそ
 山口八郎、長野鉄司、森本時夫、苅谷二郎、久世亘、郷昇、北川忠雄、小島正三、岡田忍、原尾勝、白木昭三、小森保敏、安藤武司、片桐順一郎、永瀬章、岡田一二三、早川悟史、小泉宣昭、西垣康紀：新執行部の皆様一年間お世話になります

報告事項

○A 分区ガバナー補佐 故金正司
 いろいろな所で様々な人とジョイントできることがロータリアンとして嬉しいことと思っている。クラブ内の委員会が活性化しないと社会奉仕活動に結びつかないが、北クラブでは会員数に応じた適切な予算活動の在り方を審議するワーキンググループを立ち上げられたと聞いて頼もしい。ガバナー補佐としていろいろなクラブの情報収集をし、披露していくつもりである。4つのテストにある「みんなのためになるかどうか」を信条として活動していく。また、7月24日のIMにはぜひとも全員参加をお願いしたい。



報告事項

波多野新会長のもと皆で頑張っていこうの発声で乾杯

○記念品贈呈 長野鉄司副会長（会長代理）

岡田忍前会長、波多野光裕前副会長、谷田育子前幹事に記念品を贈呈

○トロフィー贈呈 長野鉄司副会長（会長代理）

ゴルフ同好会、囲碁同好会へトロフィーを贈呈

○会計 安藤武司

上半期の会費の納入をお願いします。

○ゴルフ同好会 永瀬章

7月21日に第1回の例会を昨年度の取り切り戦も兼ねて行います。本例会中に出欠の報告をお願いします。

慶祝行事（敬称略）

1. 会員誕生日のお祝い

7月 4日 小椋 功

7月23日 長野鉄司

7月28日 前田吉彦

2. ご夫人誕生日のお祝い

7月 5日 松野みゆき

7月20日 永瀬慶子

3. 結婚記念日のお祝い

該当者ない

新会長挨拶

○会長 波多野光裕

今年度のRI会長テーマは、『こころの中を見つめよう、博愛を広げるために』です。「こころ」の問題です。私の子供の頃、大人たちは「昔は良かった」と言っていました。そして今私は「昔は良かった」と言っています。科学技術は十年一昔のように進歩していき、今では人間の力では制御できないような物質文明の時代となっています。「こころ」がどこかに置き去りにされ、モノ、モノの時代、利便性を強調する時代になっています。身近なところでも、「家族の絆」「ご近所づきあい」「子供を近所の家に預ける」「学校の先生を敬う」「家に鍵をかけない」・・・すべてが昔に比べて希薄となってきているような感じがします。ロータリーの精神は、この「こころ」を捉え、奉仕の理想を唱っています。クラブの先輩方が常々言うておられるように、石井2630地区ガバナーも、ロータリー運動の出発点は親睦活動とっておられます。

新会長挨拶続き

なぜならば、奉仕の精神は人間同士が深い信頼と友情によって結ばれた時に初めて発揚できるものだからです。そして、こうも言っています。ロータリークラブは奉仕団体とみるより、奉仕を志す者の集まりで、これら同士に奉仕を実践する勇気と便宜を与えるための機関である。とも。

CLPの目的は、効果的なクラブの管理の枠組みを提供し、ロータリー・クラブの強化を図ることであり、効果的なロータリー・クラブは、

① 会員基盤を維持・拡大する。

② 地元地域ならびにほかの国々の地域社会において奉仕プロジェクトを実施し、成果をもたらす。

③ 資金面及びプログラムへの参加を通じてロータリー財団を支援する。

④ クラブレベルを超えてロータリーにおいて奉仕できる指導者を育成する。

とあります。

1993～1994年度（第12期）の69名の会員数を頂点に17年にわたって、会員は減少に次ぐ減少となっています。今年度においては、親睦交流委員会を初めとし、社会奉仕委員会・新世代奉仕委員会・インターアクト委員会等々の予算を大きく削減しました。会員基盤の維持もできず、成果をもたらしていた地域社会への奉仕プロジェクトも縮小せざるを得ない現状では効果的なロータリー・クラブは夢のまた夢です。

この30期を分岐点として効果的なロータリー・クラブとなるための活動を、まずは会員基盤の拡大を、私を始めとする執行部も取り組みます。会員の皆様も是非、会員基盤の拡大に取り組んでいただき、楽しいクラブ運営ができるよう、ご協力の程よろしくをお願いします。

○副会長 長野鉄司

過去にも執行部の役を引き受けて欲しいとの依頼がありましたが、一年を通じて全出席ができるかという不安があり、固辞してきました。しかし、今期は清水の舞台から飛び降りる覚悟で引き受けることとしました。波多野会長は、幹事、副会長を歴任されており、松野幹事も大きな会合の役を経験された実績があることから、大船に乗った気持で補佐役として一年間頑張っていきたいと思っています。



新会長挨拶続き

○幹事 松野秀計

昨年度は高校の同窓会の大役を引き受けたことから忙しく、ロータリーへの出席もままならず皆様にはご心配とご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。今年一年間は北ロータリークラブのために奉仕する覚悟でいます。ロータリー暦13年の44歳と若いので、皆様に教えていただきながら頑張りたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。



次回例会のご案内
第1408回7月20日（水）
クラブアッセンブリー（2）
事業計画・100万\$
担当：会長・幹事

会報・広報7月担当 西垣 康紀